報道発表資料

（県政）

滋賀県 Shiga Prefecture

Shiga Museum of Art 滋賀県立美術館

提供年月日：2026年11月4日
所属名：美術館
担当者名：岡村
電話番号：077-543-2111
内線：124

もしも、県美をつくるなら？ - 設計のプロセスに触れ、滋賀にふさわしい美術館を考えるワークショップ - を開催し、参加者を募集します！

開催趣旨

滋賀県立美術館では、2032年度の再開館に向け、既存施設の改修や新たな機能の拡充、びわこ文化公園と一体となった整備を計画しています。

これまで、県民の皆様のご意見を伺いながら「滋賀県立美術館魅力向上ビジョン」や「滋賀県立美術館整備基本計画」を策定してきました。2026年10月からは、設計者を選定するための公募型プロポーザルを実施しています。

今回、滋賀の自然や文化、暮らし、びわこ文化公園とのつながりをヒントに「こんな美術館なら行ってみたい」と思える、これからの美術館を県民の皆様と一緒に考えるワークショップを下記のとおり開催し、参加者を募集しています。

当日は、美術館が目指す姿や設計者選定の考え方を紹介したうえで、設計者の視点に立って空間づくりを考えるプロセスを体験します。

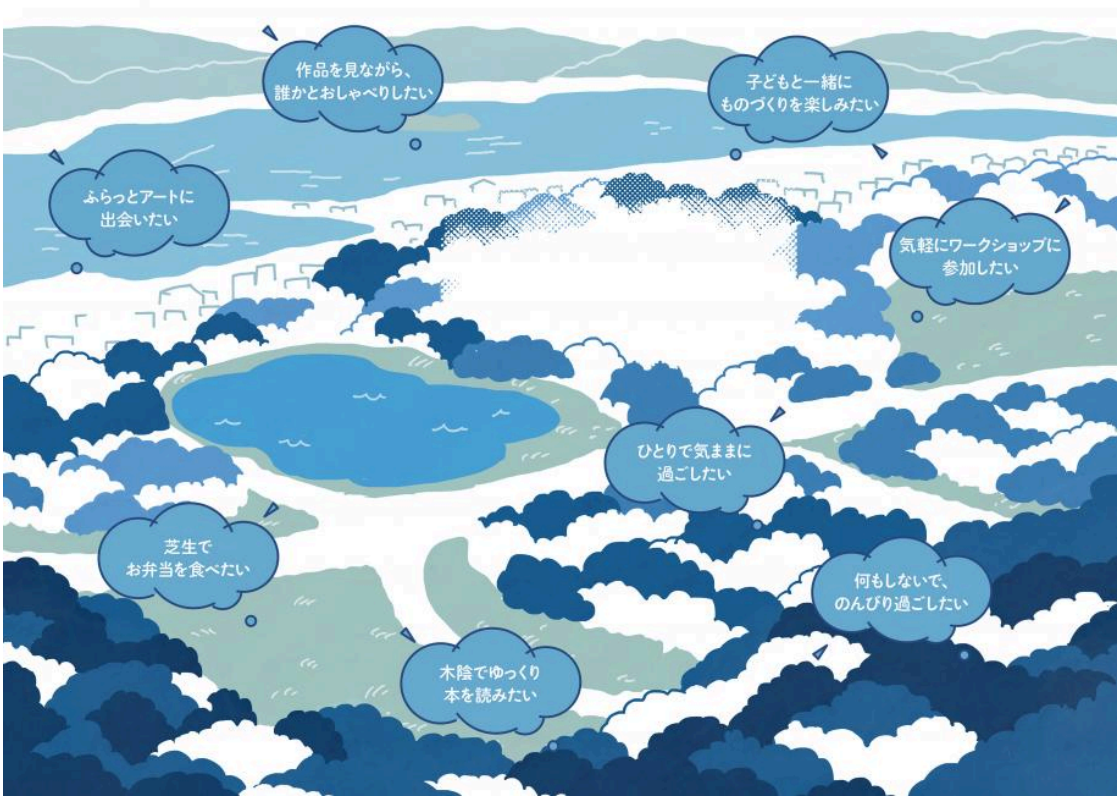
グループごとに「こんな場所があったらいいな」「公園とこんなふうにつながったらいいな」と話し合い、空間の配置や使い方、そこで生まれる活動のアイデアなどを考えて発表します。

ワークショップで出された意見やアイデアは、今後の美術館整備の参考とするため、設計者選定の審査員や設計提案者に共有する予定です。

開催概要

名称	もしも、県美をつくるなら？ -設計のプロセスに触れ、滋賀にふさわしい美術館を考えるワークショップ-
開催日時	令和8年（2026年）12月12日（土曜日）10時00分～12時00分

開催場所	滋賀県立美術館
対象者	小学4年生以上で、滋賀県立美術館に興味・関心のある方
定員	30名程度
申込方法	美術館のイベントページからの事前申込。11月27日（金曜日）申込締切。 イベントページ 応募者多数の場合は、年齢や居住地域等のバランスを考慮し参加者を決定します。
参加料	無料
主催	滋賀県立美術館
企画運営	一般社団法人建築センターCoAK

特記事項

本ワークショップは、すべて取材いただけます。